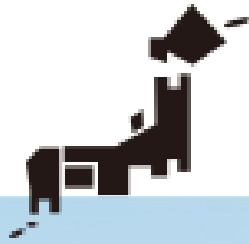


先輩職員のMY就活



R5年採用ペンネーム 山本うどん

最終学歴 (学部既卒)

専門 (地理学系) 試験区分 (一般職：行政)

○国土地理院の志望動機

学生時代に培ってきた知識や経験を生かすことが出来る職場で働きたいと思い、志望した。前職は、建設業界で働いていたが、知識を生かす場面がなく、自身の専門性で社会の利益に貢献できる環境に身を置きたいと考え、国土地理院の事務官であればそれが実現出来るのではないかと考え志望した。

○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

2021年(R3年) 2月

■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

公務員予備校の講座・講義用テキスト・問題集/YouTube動画/その他ネット検索

2021年2月から予備校に通いはじめ、次の講義までに授業で触れた範囲までの問題を全て正解するまで復習を重ね、理解するように努めた。

■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

基礎能力試験に対する対策と同様。

■ 面接に対してどのように対策をしたか

公務員予備校の模擬面接/前職で受験した性格・特性診断/書籍に付属していた性格・特性診断/スマホ

企業向けの性格診断や有料で受験することが出来る性格・特性診断を活用し、自身の強みや弱点などを分析し、志望動機や面接の想定問答を考えた。話す速度や内容などもスマホで録音し、改善点を克服しながら自分なりに仕上げてから模擬面接を受け、担当講師から助言をもらいながら対策した。

■ 試験勉強での戦略

教養試験・専門試験共に暗記科目は取りこぼしが無いよう、理解しながら覚えることを意識した。また、計算問題は毎日1時間程度ストップウォッチで時間を計りながらなるべく多くの問題を解ききるようにした。

○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

■ 官庁訪問までに準備したことは？

ホームページで業務内容を確認した。/全部で20～30個程度質問を考え、誰よりも官庁を深く知る姿勢を持って官庁訪問に臨んだ。

■ 官庁訪問・面接の印象

言いたいことは全て答えられたと感じてはいましたが、正直もっと良い言い方があったんじゃないかと帰りのバス内で一人落ち込んでいた。

○自身の就職活動を振り返って

■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

予備校の先生に相談して対処していました。勉強の進め方、現在の学力、面接の受け答え、進路の決め方、例年はどんなスケジュール感か等、不安や疑問に思ったことを全て一つ残らず質問して解消していた。

■ 就職活動中のリフレッシュは？

筋トレです。ずっと机に向かいっぱなしだとモチベーションが下がるので、週に1回以上は気晴らしをする時間を設けていた。

■ 過去の自分へのアドバイス

面接は模擬面接含めても30回以上受けることになるけど、最後まで慣れなかったから、腹をくくってくれ。

■ 自己分析をする上での私のおすすめ

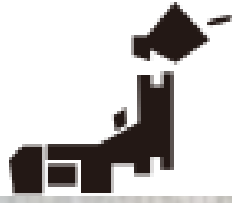
民間企業が運営する有料の性格・特性診断テストを受験することを推奨します。定量的な評価から自分の強み・弱点・行動パターンを知ること、客観性を重視した自己分析が出来るようになるのでおすすめです。

○**職場としての国土地理院の魅力**

高い倫理観を持った職員が多く、職場全体が和やかな雰囲気。

大学・大学院で学んだことを活かして社会に貢献できる。

先輩職員のMY就活



R5年採用ペンネーム プリン

最終学歴 (学部新卒)

専門 (法律学系) 試験区分 (一般職：行政)

○国土地理院の志望動機

第一に、地図が好きのため。地図には、図面を一目見るだけでその場所へ行ったかのような感覚になる魅力があり、その点で幼少期から好きだった。

第二に、法律に関わる業務がしたいと考えたため。国土地理院では、測量法をはじめとして様々な法律の下業務を行うため、学生時代に培った知識を活かせるのではないかと考えた。

○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

大学2年生の冬

■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

- ・ 公務員試験予備校の教材
- ・ 各受験先の過去問

数的処理に勉強時間を多く割いたが、本番では全く点数がとれなかった。

数的処理が苦手な方でも、それ以外で点を稼げば十分合格点に達せます。日々、ニュースを読むことが肝要です。

■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

- ・ 公務員試験予備校の教材
- ・ 各受験先の過去問

専門試験対策で重要なのは、過去問をひたすら解き続けることと復習をすること。

一度躓いたら基本書に立ち返り、基礎から復習しましょう。

■ 面接に対してどのように対策をしたか

- ・ 大学や予備校の面接練習会

面接では、訪問カードの添削を受けること、それに関する想定質問に対する回答を事前に準備すること、そしてそれを実際に回答する練習をすることを繰り返していた。

■ 試験勉強での戦略

公務員試験予備校や各省庁での情報収集を積極的に行うこと。

○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

■ 官庁訪問までに準備したことは？

国土地理院パンフレット・HPで業務内容（特に事務官が担う業務について）を理解し、覚えるようにした。地理院の業務は、理解するのに専門的な知識を要することが多く、すべてを理解することは難しいと思う。

完全に理解できなくても、理解しようとする姿勢を見せ、熱意を伝えましょう。

■ 官庁訪問・面接の印象

訪問カードに沿った質問もあったが、イレギュラーな質問がかなり多かった印象を受けた。説明会で見知った面接官が多かったなので、極度の緊張はしなかった。

○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**
説明会を主催している職員が優しく対応してくれた印象が強い。また、私が質問したことに親身になって受け答えしてくださり、すごく好印象だった。

○**自身の就職活動を振り返って**

■ 自己分析をする上での私のおすすめ

公務員試験予備校の講師やキャリアセンターの職員に自己について話し、客観的な視点でコメントをもらうことです。そのコメントが、面接の時に自己の話をした際に面接官が抱く印象になると思います。

○**職場としての国土地理院の魅力**

朗らかな方が多く、コミュニケーションがとりやすいこと。
ワークライフバランスが良好であること。